

当法人の運営方針

生きているだけの「長命」ではなく、障害があっても普通の生活を続けていけるような「長寿」を支援します。

- 住み慣れた自宅での生活を継続できるような支援
- ご利用者様の思いを尊重した支援
- 介護するご家族への支援

※『ご利用者様が困っておられることをお手伝いするのが、私達の仕事です。医療や介護の仕事を通じて私達スタッフは給与や生きがいを頂いています。困っておられることは「気がね」することなくお申しつけ下さい』

理事長 畑野 榮治

老人保健施設せのがわのサービス内容

入所

施設に入所していただき、介護を必要とする利用者様の自立を支援するため、看護・介護・リハビリ等の専門スタッフがサービスを提供し、可能な限り住み慣れた地域で普通の生活に戻ることを目的としています。

医師

定期的に診察等を行い、健康管理に努めます。

看護・介護

ご利用者様の思いを尊重し、一人ひとりの状態や目標に合わせたケアサービスを提供します。

リハビリ

専門スタッフによる、維持期リハビリテーションを行い、今もっている能力を活用し、生活機能の向上を目指します。また住環境の調整・介助方法の指導なども積極的に行い、在宅生活を支援します。

食事

朝食8時／昼食12時30分／おやつ15時30分／夕食18時
管理栄養士が、利用者様の病状・身体状態に合わせ、栄養・食事の形態にも配慮し、バランスの摂れた食事を提供します。



入浴

原則週2回入浴を行います。
身体機能に合わせ、3種類のお風呂があります。



レクリエーション・行事

「心が動けば身体も動く」の方針で、季節ごとの行事や活動で楽しんでいただいています。
例えば・・・年2回のバスハイク、お茶会、夏祭り、お楽しみ会、敬老会など



クラブ活動

音楽クラブ／書道クラブ／手芸クラブ

短期入所 療養介護

介護をされている方の用事があるときや休養のため、短期間ご利用いただけます。
サービス内容は入所の方と同じで、専門スタッフによる個別リハビリも行えます。

通所 リハビリ (デイケア)

自宅で生活している方(要支援1, 2、要介護1～5の方)がご利用いただけるサービスです。
ご自宅に送迎に行かせていただき、日中、リハビリを中心に、健康チェックや入浴、昼食、パワーリハビリ、グループ活動・季節の行事など行っています。



訪問 リハビリ

自宅で生活している方(要支援1, 2、要介護1～5の方)がご利用いただけるサービスです。
リハビリスタッフがご自宅へ訪問し、リハビリを行います。
ご自宅での生活が継続していけるよう、支援します。

併設施設でのサービス内容

- ①認知症対応型共同生活介護（グループホーム）
すべて個室で、家庭的な雰囲気の中でゆったりと生活できます。
- ②短期入所生活介護（ショートステイ）
短期間の入所利用により、介護されるご家族のリフレッシュなどができます。